

# 暁鐘

ぎょう

しょう



第 118 号  
R6. 4.1 発行

大山公民館だより【677号】

日田市大山公民館

日田市大山町西大山 3600 番地

TEL:0973-52-3255 FAX:0973-52-3315

ホームページ <http://www.hita-k.org/oyama/>

メールアドレス: oyama-k@hita-net.jp



## 公民館長が代わりました

### 就任のご挨拶 川津

4月1日付け、前任の黒川館長の後を受け館長を務めさせていただくことになりました川津と申します。

大山町の皆様には「お久しぶりです」と「初めまして」とご挨拶させていただきます。大山町が日田市と合併後、市役所の方にいましたが、昨年定年退職となりました。

大山町時代は、教育委員会や建設課、産業課等で皆様方に大変お世話になりました。

社会教育、生涯学習の一角を担う公民館活動ですが、地域の人々が気軽に利用し、「つながりの場」「交流の場」としての公民館運営を目指して、微力ではございますが皆様方とともに進めていきたいと思っております。初めてのことで皆様方にはご迷惑をおかけすることも多々あると思っておりますが宜しくお願いいたします。



### 退任のご挨拶 黒川

早いもので公民館館長を5年経験させていただきました。最初は公民館改修、新型コロナウイルス感染症対応でした。今までの公民館活動と真逆の「集まること、話すこと」を避けなければなりません。「何かしなきゃ」と注目を集めたのがICTを利用したりリモートでの会議や研修でした。世の中もコロナでデジタル化が急速に進みました。でもやっぱり公民館は多くの人が集い、学び、繋がる場であって、その大切さをつくづく思いました。幸い大山公民館は改修も終わり明るく使いやすい施設となっています。コロナも明けて昨年五月から通常の活動を心がけています。多くの人に「公民館に行くと、何か楽しい、何か面白い、何かうれしい」と思われるような公民館になれたらと思っています。

公民館活動は地域の皆さんの理解と協力のもとで実施されています。多くの人々が加わることで賑やかな教室となり会話の中で新しい発見があり新たな人と人の繋がりが生まれています。これからも話の輪が大きくなって楽しい、賑やかな公民館になることを期待しています。お世話になりました。ありがとうございました。

## 個人、団体で社会教育功労賞を受賞

パトリア日田にて3月9日（土）に行われた第51回日田市社会教育振興大会において、大山町から個人の部で河津さん、団体の部で「大山朗読の会」（代表 霧野さん）がそれぞれ受賞しました。

河津さんは大山小中学校の育友会長・副会長と併せて日田市連合育友会役員として指導的役割を果たし、大分県PTA連合会役員として県全体の学校教育を支援するなど、児童生徒の健全育成、家庭教育の向上に寄与されました。

「大山朗読の会」は大山小中学校において「本の読み聞かせ」活動を継続的におこない、児童生徒への読書の楽しさや知的好奇心を育み、子どもの読書活動の増進に尽力されました。



河津さん



（左から）矢羽田さん 霧野さん 松原さん

## 中学生が公民館に「職場訪問」

2月15日、大山中学校生徒が大山公民館に「職場訪問」し、「公民館はどんな仕事をしているか」「どんな時にやりがいを感じるか」等10項目程度のインタビューを受けました。

訪問した生徒は、後日インタビューの感想をお手紙にして届けてくれました。



## 公民館運営委員視察研修

大山公民館運営委員の視察研修を2月22日に実施し、佐賀市勸興公民館を訪問しました。

勸興公民館では「勸興まちづくり協議会」が主体となって子育て支援事業、高齢者事業、まちづくり事業を3つの部会が持ち回りで担当し毎月講座をおこなっており、「地域の人が全面に出て」公民館運営を行っている形態はとても参考になりました。

## 「大山音頭」で大山をアピール!

2月17日にパトリア日田で開催された「第42回生きがいグループ合同発表会」（日田市老人クラブ連合会主催）にて、大山地区老人クラブ連合会会員20名がお揃いのピンクの法被を着て「大山音頭」を披露しました。「大山梅まつり」の時期に良いPRとなりました。





## 大山っ子チャレンジ教室

### カプラ積み木で協力!集中!

2月17日のチャレンジ教室は、フランス生まれの積み木「カプラ」を体験しました。

「カプラ」はワンサイズの木製板を重ねることで作品を作り上げます。

児童は仲間と協力して天井まで積み上げたり、「かまくら」を作ったりと互いに励まし合いながら忍耐強く作品を完成させて達成感に満ちていました。



### 最終講は料理にチャレンジ!

3月16日のチャレンジ教室最終講は食推協大山支部（森会長）の皆さんにご指導いただき料理を4品調理しました。

児童は4人ずつ3班に分かれて、はじめに炊き込みご飯を仕込み、食パンを使ったデザート、メインの鶏ミンチハンバーグ、最後にスープを仕上げ、段取りよく完成させました。

参加した児童は「野菜のコンソメとろみスープが具たくさんで美味しかった」と感想を発表しました。



## いきいき大学

### 〇〇しながら同時に運動!

2月28日のいきいき大学は河津聖駒さんのご指導により「健康運動」を行いました。

「足踏みしながら指折り数える」「歌を歌いながら両手を交互に前に出す」など「2つ以上のことを同時に行うことで脳から体への指令をスムーズに伝達するようになります。認知症予防と反射神経がよくなります。」と河津さん。受講生は、はじめは難しそうな動きも少し練習すればできるようになっていました。



### 大人の心を癒す絵本セラピー

3月6日にはいきいき大学最終講は、絵本読み聞かせグループ「エホント」の石松さんを講師に招き「ミカタが変われば世界が変わる～生きにくいこの世を軽やかに生きる方法」をテーマに絵本の朗読をしていただきました。

受講生は石松さんの朗読による絵本の表現の巧みに感動し、普段考えが及ばない「気づき」を絵本の読み聞かせを通して感じていました。



## 陶芸体験～女性セミナー

女性セミナー最終講は、大山町在住の陶芸家三笥さんのご指導で陶芸体験を行い会員10名が参加しました。

三笥さんが「湯呑み」を見本で作ってみせた後、会員が製作にかかりましたが、湯呑みを作っているはずがサイズが大きくなっていき途中でお皿や小鉢などに変身、独創的な作品が完成しました。

作品が焼きあがるのは4月になってから。どんな焼き上がりになるのか楽しみです。



## 南部出張講座

3月19日、「まつばら館」で南部自治会の出張講座を行い14名の参加者が集いました。

講座の前半は人権DVD鑑賞をおこない、身の回りにある様々な人権について考えました。DVD鑑賞後自分なりに感じたことを2名の方に発表していただきました。

後半は南部包括支援センターの高倉看護師の指導により歌謡曲「高校三年生」に合わせての体操と「めじろん元気アップ体操」をおこないました。

講座の最後に南部老人クラブの高村会長が「このようにみんなが集まり学習活動をするのが大切です。できるだけこのような会に皆を誘って参加しましょう」と挨拶しました。

## 日田弁ブルース実行委員会主催

## 満員御礼!コージー大内里帰りコンサート

3月9日に、日田市大鶴出身で東京を拠点に全国で活躍しているシンガー、コージー大内さんのコンサートが、日田弁ブルース実行委員会主催で大山文化センターにて開催され、ホール230席が満席となりました。観客の中には東京や千葉、九州各県からも駆け付けたファンがいました。

コージー大内さんのギターやハーモニカの演奏力の高さはもちろんのこと、日田弁のオリジナル曲を聴いた観客は「方言の温かみ、故郷を愛する魂が感じられた」「改めて方言が素晴らしく大切にすべきものだと思った」との感想が寄せられました。



### ご自宅でのマイナンバーカードの申請をお手伝いします

市職員がご自宅に伺い、写真撮影（無料）とマイナンバーカードの申請手続きのお手伝いをします。まずはご相談ください。

お問い合わせ先 日田市役所 市民課窓口サービス係 22-8303

【対象】日田市に住み票があり、市役所や振興局に出向くことや、オンライン・郵送などの申請が困難な方（1人からご利用できます）

【実施時間】午前9時～午後5時まで（※時間外、休日も対応いたします。要相談）